



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 有機合成薬品工業株式会社

コード番号 4531 URL <http://www.yuki-gosei.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 山田 紘行

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部門統括 (氏名) 山戸 康彦

TEL 03-3664-3980

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	6,014	△12.7	478	79.7	442	97.5	△25	—
23年3月期第3四半期	6,892	2.4	266	—	223	—	149	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△1.17	—
23年3月期第3四半期	6.84	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	16,327	8,861	54.3
23年3月期	15,796	8,779	55.6

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 8,861百万円 23年3月期 8,779百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	0.00	0.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成24年3月期の配当予想額につきましては、未定であります。

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,300	△11.0	520	69.1	450	73.8	10	—	0.46

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	21,974,000 株	23年3月期	21,974,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	131,881 株	23年3月期	129,460 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	21,843,415 株	23年3月期3Q	21,845,212 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報.....	3
(3) 業績予想に関する定性的情報.....	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項.....	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	4
3. 四半期財務諸表.....	5
(1) 四半期貸借対照表.....	5
(2) 四半期損益計算書.....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	8
(4) セグメント情報等.....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	8
4. 補足情報.....	9
取締役の担当変更.....	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災および原子力発電所の事故による景気停滞から回復の兆しが見られつつあるものの、長引く欧州の財政問題や米国経済の不安などの影響の他、歴史的な円高の影響も加わり経済環境はますます厳しくなっておりますことから、依然として先行き不透明な状況にあります。

化学工業におきましても、復興需要に支えられ震災直後の生産活動の落ち込みから脱しはしましたが、海外景気の低迷、原油価格や為替相場の高値定着化、放射能汚染による風評被害などの要因も加わり、非常に厳しい事業環境が続いております。

このような状況の中、当社は業務の選択と集中を行い、徹底した経費節減を実施したことに加え、風評被害の影響をなくすよう、第三者機関による放射線検査を実施し、製品の安全性を証明するなど、きめ細かな営業活動を実施してまいりました。その結果、当第3四半期累計期間の売上高は前年同期比12.7%減の6,014百万円となりましたが、営業利益は前年同期比79.7%増の478百万円、経常利益は前年同期比97.5%増の442百万円となりました。しかしながら、当第1四半期に計上した東日本大震災による災害損失416百万円により、四半期純損失は25百万円（前年同期は149百万円の四半期純利益）となりました。

製品区分ごとの販売の状況は次のとおりであります。

(単位：百万円)

製品区分	平成23年3月期第3四半期累計期間				平成24年3月期第3四半期累計期間			
	国内	輸出	合計	構成比(%)	国内	輸出	合計	構成比(%)
アミノ酸関係	1,480	1,608	3,089	44.8	990	1,211	2,202	36.6
化成品関係	2,163	494	2,658	38.6	1,734	458	2,193	36.5
医薬品関係	872	271	1,144	16.6	1,380	237	1,618	26.9
合計	4,516	2,375	6,892	100.0	4,106	1,907	6,014	100.0
構成比(%)	65.5	34.5	100.0		68.3	31.7	100.0	

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

当第3四半期累計期間における製品の受注・出荷につきましては、東日本大震災による当社常磐工場の操業停止の影響を受け、アミノ酸関係および化成品関係の販売実績が前年同期に比べ大幅に減少いたしました。

【アミノ酸関係】

主力製品であるアミノ酸の国内および輸出販売の減少ならびにビタミン原料の国内販売減により、国内および輸出販売とも前年同期に比べ大幅に減少いたしました。

【化成品関係】

タイヤコード接着剤用原料、特殊触媒および農薬用原料などの国内販売減により、前年同期に比べ大幅に減少いたしました。

【医薬品関係】

既存医薬品および新規医薬品ともに販売が増加したことにより、前年同期に比べ売上高は大幅に増加いたしました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

財政状態の分析

当第3四半期会計期間末における各貸借対照表項目の増減要因は、つぎのとおりであります。

(流動資産)

当第3四半期会計期間末の流動資産は、前事業年度末から505百万円増加いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金、製品の増加と現金及び預金の減少によるものであります。

(固定資産)

当第3四半期会計期間末の固定資産は、前事業年度末から24百万円増加いたしました。これは主に、機械及び装置の増加と建物の減価償却による減少とによるものであります。

(流動負債)

当第3四半期会計期間末の流動負債は、前事業年度末から32百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金、短期借入金の増加と1年内返済予定の長期借入金の返済及び長期借入金の借換えに伴い1年内返済予定の長期借入金を計上しなおしたことによるものであります。

(固定負債)

当第3四半期会計期間末の固定負債は、前事業年度末から480百万円増加いたしました。これは主に、長期借入金の借換えに伴い計上しなおしたことによる増加と法人税率が変更されたことによる再評価に係る繰延税金負債の減少によるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産額合計は、前事業年度末から82百万円増加いたしました。これは主に法人税率が変更されたことにより土地再評価差額金が増加したことによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

今後の経済見通しにつきましては、欧州の財政問題や米国の経済不安などに伴う景気回復の鈍化、原油価格や為替相場の高値定着化、放射能汚染問題など不透明な要因がさらに継続すると予想され、引き続き企業を取り巻く環境は先行き不透明な状況が続くものと思われま

す。このような情勢の中、当社は業務の選択と集中を進め、全力を挙げて利益確保を図るとともに、将来に向けての持続的な成長を支える強固な経営基盤の確立を目指してまいります。

現時点における当社の平成24年3月期の業績予想につきましては、平成23年7月29日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、四半期会計期間を含む年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益(累計期間)に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,224,276	569,885
受取手形及び売掛金	2,745,786	2,968,757
製品	1,574,485	2,468,836
仕掛品	487,615	489,351
原材料	736,203	729,221
その他	165,488	213,515
貸倒引当金	△300	△300
流動資産合計	6,933,554	7,439,267
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,608,619	1,582,980
機械及び装置(純額)	1,453,078	1,581,011
土地	3,151,011	3,151,011
その他(純額)	650,575	563,350
有形固定資産合計	6,863,284	6,878,353
無形固定資産	115,473	96,656
投資その他の資産		
投資有価証券	1,398,842	1,421,253
その他	485,329	491,487
投資その他の資産合計	1,884,171	1,912,741
固定資産合計	8,862,930	8,887,751
資産合計	15,796,484	16,327,019
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,190,950	1,663,232
短期借入金	1,240,000	1,740,000
1年内返済予定の長期借入金	1,236,000	336,000
未払法人税等	16,976	66,406
賞与引当金	119,143	40,443
災害損失引当金	51,665	—
設備関係支払手形	126,242	218,216
その他	471,970	356,419
流動負債合計	4,452,948	4,420,717
固定負債		
社債	485,500	407,000
長期借入金	324,000	997,000
再評価に係る繰延税金負債	797,433	697,655
退職給付引当金	872,473	877,130
役員退職慰労引当金	70,700	46,900
資産除去債務	14,330	14,195
その他	—	5,059
固定負債合計	2,564,436	3,044,941
負債合計	7,017,385	7,465,659

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,471,000	3,471,000
資本剰余金	3,250,140	3,250,140
利益剰余金	2,195,222	2,169,600
自己株式	△42,622	△43,055
株主資本合計	8,873,740	8,847,686
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	16,419	30,016
繰延ヘッジ損益	—	△5,059
土地再評価差額金	△111,061	△11,283
評価・換算差額等合計	△94,641	13,673
純資産合計	8,779,098	8,861,359
負債純資産合計	15,796,484	16,327,019

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	6,892,537	6,014,126
売上原価	5,191,054	4,478,179
売上総利益	1,701,483	1,535,946
販売費及び一般管理費		
役員報酬及び給料手当	313,449	302,934
役員退職慰労引当金繰入額	2,700	1,800
賞与引当金繰入額	11,649	11,385
退職給付費用	23,726	24,047
研究開発費	385,401	145,364
その他	698,168	571,695
販売費及び一般管理費合計	1,435,094	1,057,226
営業利益	266,388	478,719
営業外収益		
受取利息	792	800
受取配当金	38,721	31,559
雑収入	20,791	21,114
営業外収益合計	60,306	53,473
営業外費用		
支払利息	38,599	32,898
社債利息	8,256	6,525
アレンジメントフィー	34,000	39,000
雑損失	21,933	11,502
営業外費用合計	102,789	89,926
経常利益	223,905	442,267
特別利益		
固定資産売却益	137	—
投資有価証券売却益	47,738	—
特別利益合計	47,875	—
特別損失		
固定資産除却損	16,598	14,786
投資有価証券売却損	3,171	—
災害による損失	—	416,103
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	10,582	—
特別損失合計	30,352	430,889
税引前四半期純利益	241,427	11,377
法人税等	92,000	37,000
四半期純利益又は四半期純損失(△)	149,427	△25,622

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当第3四半期累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

当社はファインケミカル事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

取締役の担当変更

氏名	新役名及び職名	旧役名及び職名	異動年月日
伊藤 和夫	取締役 経営管理・研究開発部門統括	取締役 経営管理部門統括 兼 資材部長	平成24年1月1日
中尾 勉	取締役 社長付 兼 ユーキテクノサービス(株) 社長	取締役 生産部門統括 兼 常磐工場長・ユーキテ クノサービス(株)社長	平成24年1月1日
山戸 康彦	取締役 管理部門統括	取締役 管理部門統括 兼 経理財務部長	平成24年1月1日
長井 明人	取締役 生産部門統括	取締役 研究開発部門統括	平成24年1月1日